取扱説明書

Ver. 3.0

型番：GRFD-BTH500ANC805

Bluetooth ANCヘッドホン

もくじ　ページ

安全上の注意 2
使用上の注意. 4
Bluetoothについて. 4
各部の名称. 5
充電のしかた 5
使いかた. 6
お手入れ. 11
故障かなと思ったら. 11
商品仕様 12
リチウム電池リサイクルについて 13
保証書・保証規定 14

- この度は Bluetooth ANCヘッドホンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上の注意」、「充電のしかた」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後はいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 保証書はこの説明書の14ページに載っています。レシートとともに保管してください。

この製品は日本国外でのアフターサービスは出来ません。
No service is available outside of Japan.

安全上の注意 必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■絶対に分解したり、改造しない

火災・感電の原因になります。

■火の中に投入したり、加熱しない

破裂による火災・けがの原因になります。

■水につけたり、水をかけない

感電・故障の原因になります。

■本製品内蔵の電池が液漏れした場合は直ちに使用を中止する

発火・炸裂の原因になります。

■本製品内蔵の電池の液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談する

失明などの原因になります。

■運転中は使用しない

自動車、オートバイ、自転車などの運転中はイヤホンを使用したり、細かい操作をしたりすることはぜったいにお止めください。交通事故の原因になります。

■周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場などでは周囲の音が聞こえないと危険です。事故やけがの原因になります。

■異常・故障時は直ちに使用を中止する

液漏・発火・炸裂の原因になります。

■雷が鳴り出したら、本体やUSBケーブルに触れない

感電の原因になります。

安全上の注意 必ず守ること

⚠ 注意

■本製品に強い衝撃や圧力を加えない

液漏・発火・炸裂の原因になります。

■油煙、湯気、湿度、ほこりの多い場所で使用しない

火災・感電・故障の原因になります。

■医療機器の近くで使わない

電波が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波の影響で誤動作の原因となるおそれがあります。

■航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う

電波の影響で誤動作の原因となるおそれがあります。

■大音量で長時間連続使用しない

聴力障害などの原因になることがあります。

■使用開始時はボリュームを下げてから装着する

突然大きな音が出て、耳をいためる原因になります。

■製品仕様の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は、充電を中止する

液漏・発火・炸裂の原因になります。

■直射日光が強いところ、炎天下の車内での使用や保管をしない

破損・発熱の原因になります。

■本製品を温度の高くなるストーブ・コンロなどの近くに置かない

液漏・本体の変形の原因、寿命が短くなることがあります。

■小さなお子様の手の届かないところに保管する

誤飲など思わぬ事故をまねくことがあります。

■USBケーブルを抜くときはケーブルを持たずに必ずプラグを持って引き抜く

発熱・発火・やけどの原因になります。

■充電中は、本製品および充電ケーブルの周りに物を置かない

感電・ショートの原因になります。

■ヘッドホンをキャッシュカードなどの磁気カードに近づけない

本製品に内蔵された磁石の影響により、カード情報が損なわれる可能性があります。

使用上の注意

■走行中の携帯電話・スマートフォンの使用は法律で禁止されていますので、万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。

■走行中のご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。

■本製品の使用に関して、お使いの機器のメモリー内容が消去されても保証は一切いたしません。あらかじめご了承ください。

■補聴器、ペースメーカー、その他の医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器に影響を与えるおそれがあります。誤動作による故障や事故の原因になりますので、本製品を近くでは使用しないでください。

■交通機関や公共の場所では音量に注意し、周りの方の迷惑にならないようにしてください。

■本製品の使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

■本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。

■本製品を使用せず、長期間保管した場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。

■本製品は国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用 した場合罰せられることがあります。

Bluetoothについて

■Bluetooth通信の通信範囲は約10mですが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって接続有効範囲は変動します。

■Bluetooth機器と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、接続速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合は、無線LAN機器の電源を切るか、10m以上離れた場所でご使用ください。

■Bluetooth対応製品の音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続した場合、音楽や音声が途切れることがあります。

■本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証するものではありません。

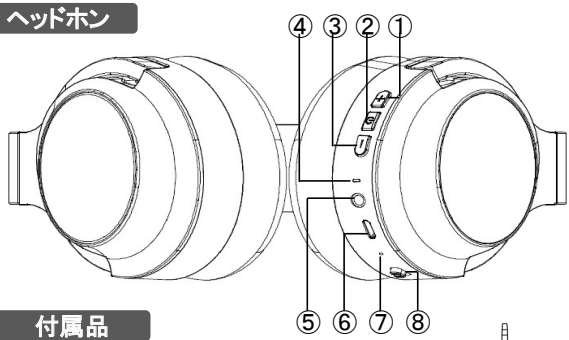
■本製品は電波法に基づく技術基準に適合していますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造すると法律で罰せられることがあります。

■無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本製品での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでのご使用の場合、映像と音声がずれる場合があります。

■接続する機器によって、Bluetooth接続ができるまで時間がかかることがあります。

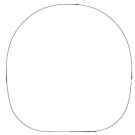
各部の名称

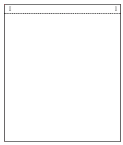
ヘッドホン

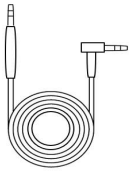


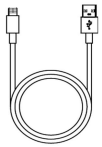
① 音量＋／曲送り
②電源ボタン
③音量－／曲戻り
④LEDランプ
⑤3.5mmオーディオジャック
⑥MicroUSB充電ポート
⑦マイク
⑧ANCスイッチ

付属品


ハードケース


布ポーチ


オーディオケーブル

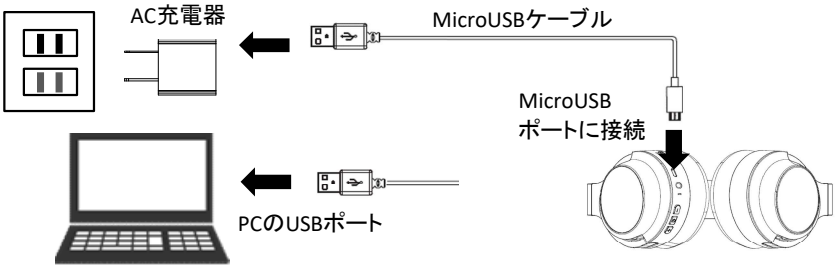

MicroUSBケーブル

充電のしかた

初めてお使いになる前に本製品を満充電してからご使用ください。

ヘッドホンの充電

本体のMicroUSBポートに付属のMicroUSBケーブルを挿入します。
もう一方をUSB規格に適合したパソコンについているUSBポートやUSBポートのあるAC充電器と接続して、充電してください。
充電中はLEDランプが赤に点灯し、満充電になるとLEDランプが青に変わります。
充電後はケーブルを外してください。
電池が不足するとLEDランプが赤く点滅して、「Low battery」という音声が5分ごとに聞こえますので、充電してください。注意：充電中はヘッドホンをご使用できません。

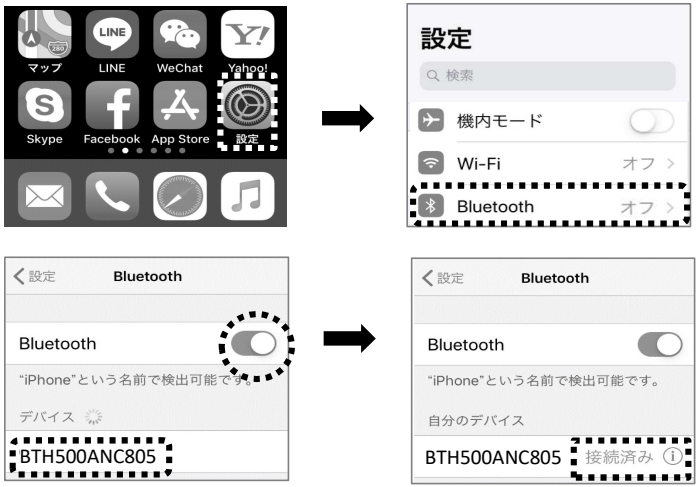


使いかた

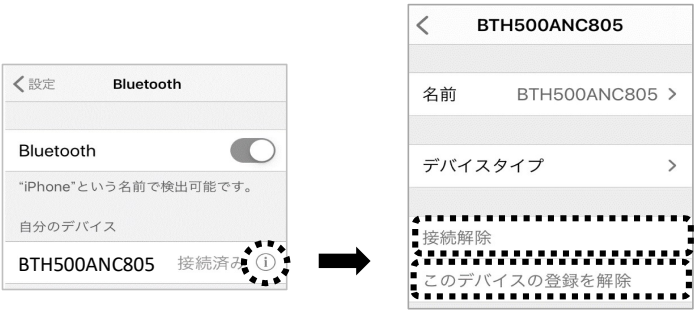
ペアリング

1. 電源ボタンを約2秒長押しすると、LEDランプが赤と青に交互に点滅します。
3. スマートフォンの設定から、Bluetoothを立ち上げます。
4. 検索されたデバイスの一覧から「BTH500ANC805」をタップします。
   接続すると「Connected」と音声が聞こえてLEDランプが青に点滅します。
   ●接続されている間はLEDランプが2～3秒ごとに青に点滅し続けます。
   ●Android端末でデバイス一覧に「BTH500ANC805」がない場合は、スキャンをタップしてください。
   ●接続がうまくいかなかった場合は、スマートフォンのBluetooth接続を解除して、最初からやり直してください。

<u>iPhoneでの参考例</u>



●Bluetooth接続を解除したり、登録を削除したい場合は、デバイス名の右をタップ して次の画面でいずれかを選択します。

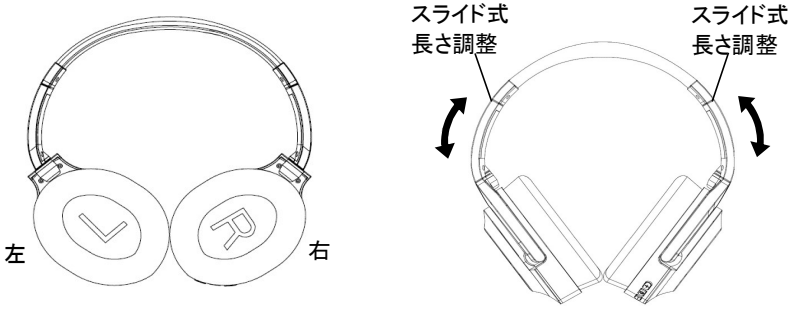


使いかた

ヘッドホンの装着

イヤーパッドの内側に「R」と記載された方が右、「L」が左です。
イヤーパッドが内側に向くように回転させて、耳を覆うように装着してください。
ヘッドバンドは長さを調整することができます。

●左右を間違わないように装着してください。



電源を入れる

「Power on」と音声が聞こえるまで電源ボタンを約2秒長押しすると、電源がONになります。
LEDランプが赤と青に点滅します。

電源を切る

「Power off」と音声が聞こえるまで電源ボタンを約3秒長押しすると、電源がOFFになります。
LEDランプが紫に点灯した後に消灯します。ANCスイッチがONになっている場合は、LEDランプが緑に点灯しますので、ANCスイッチをOFFにしてください。

着信応答

着信時に電源ボタンを1回押します。
通話を終了する場合は電源ボタンを1回押します。

着信拒否

着信を拒否する場合は、着信時に電源ボタンを約1秒押します。信号音が聞こえて着信が拒否されます。

リダイヤル

電源ボタンを素早く2回押すと、最後に発信した電話番号をリダイヤルします。

使いかた

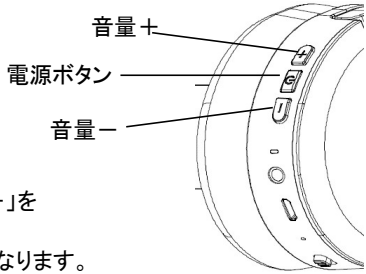
マルチポイント

2台のデバイスのペアリングを登録しておけるので、ペアリングをやり直すことなく、接続を切り替えることができます。

1. ペアリングの手順に従って、1台目のデバイスをBluetooth接続します。
2. 1台目のデバイスのBluetooth接続を解除します。
3. ペアリングの手順に従って、2台目のデバイスをBluetooth接続します。
4. 1台目のデバイスのBluetoothを接続します。
   これで2台のデバイスが接続状態になります。

2台のスマートフォンを登録した場合は、2台とも待受け状態になるので、どちらのスマートフォンに着信があっても、本製品で応答することができます。

注意：スマートフォンとノートPCをマルチポイントで登録した場合、切り替えたときにノートPCの接続が切れることがあります。



音量調整

音楽再生中または通話中に音量調節ボタンの「＋」を押すごとに音量が大きくなります。
音量調節ボタンの「－」を押すごとに音量が小さくなります。

再生／一時停止

音楽再生中に電源ボタンを1回押すと一時停止します。
もう一度押すと一時停止が解除されます。

曲送り／曲戻し

音楽再生中に音量調節ボタンの「＋」を約1秒長押しすると曲送りします。
音声調整ボタンの「－」を約1秒長押しすると曲戻しします。

音声アシスタント

音量調節＋ボタンを2回押すと音声アシスタント(Siriなど)が立ち上がります。
音声指示してください。

使いかた

リセットする

接続がうまくいかない場合や初期状態に戻したい場合は、以下の手順に従ってイヤホンをリセットしてください。

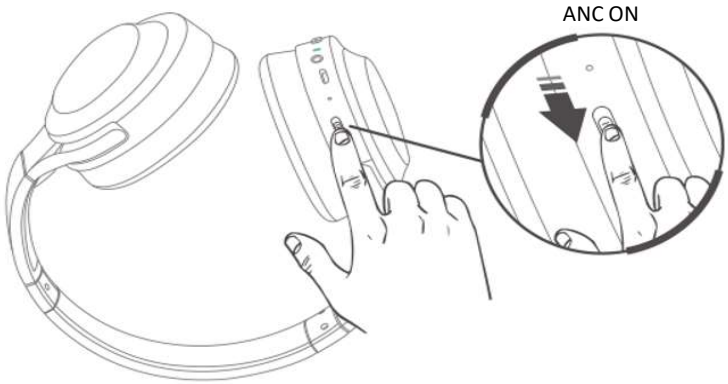
1. スマートフォンのBluetooth設定でデバイスから「BTH500ANC805」を削除してください。
2. 電源ONの状態で、音量調整の＋と－ボタンを同時に約4秒長押しすると、LEDランプが紫に素早く2回点滅します。
3. 自動的にペアリングモードになります。

アクティブノイズキャンセル (ANC)

アクティブノイズキャンセル(ANC)をONにすると周囲のノイズを除去し、集中して音を楽しむことができます。

1. ANCスイッチをONにするとLEDランプが青に点灯します。Bluetoothが接続されていると、青と緑が交互に点滅します。
2. ANCスイッチをOFFにすると通常モードに戻り、LEDランプがゆっくりと青に点滅します。

●電源を切る場合は必ずANCスイッチをOFFにしてください。



その他の機能

●音楽再生中にBluetooth通信可能範囲外に出て接続が切断されると、信号音が聞こえます。3分以内に範囲内に戻ると信号音が聞こえ、自動的にBluetooth接続を復旧します。スマートフォンの音楽再生をタップするかイヤホンの機能ボタンを1回押すと再生が再スタートします。

●Bluetooth通信可能範囲外で5分経過すると自動的に電源がオフになります。

使いかた

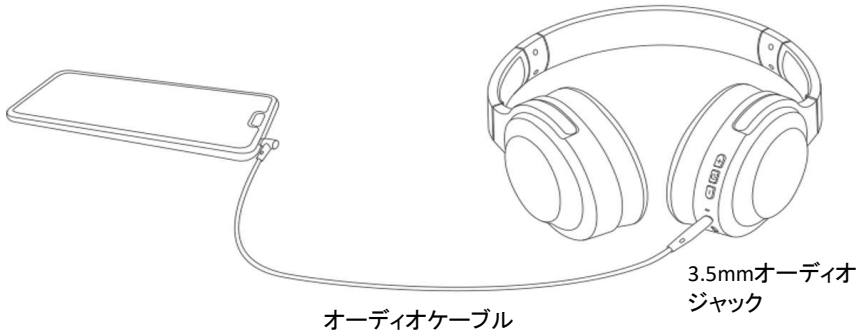
有線ケーブルでの接続

本製品は、充電がなくなった場合でも、付属のオーディオケーブルを接続してヘッドホンとして音楽を聴くことができます。

1. 初めてお使いになる際は、付属のオーディオケーブルのプラグについているキャップを外してください。
2. 本製品の3.5mmオーディオジャックに付属のオーディオケーブルのプラグを接続します。
3. もう一方のプラグをポータブルプレーヤーやスマートフォンなどと接続します。

●本体のボタン操作はできません。音量調節などの各操作は接続した機器で行ってください。

●有線接続の場合、マイクは動作しません。



お手入れ

●お手入れには、乾いた布か、水に浸した柔らかい布をよく絞りお使いください。
●シンナー、ベンジンなどの溶剤・洗剤を使用しないでください。
● 汚れがひどい場合は、中性洗剤や石けん水に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取り、柔らかい布でふき取ってください。
●イヤパッドやヘッドバンドに汗や水が付着すると色落ちする場合があります。その際はすぐに乾いた布でふいてください。

故障かなと思ったら

電源が入らない

●ヘッドホンの電池残量が低下しています。充電してください。

Bluetoothデバイスとペアリングできない

●接続するBluetoothデバイスが使用可能な状態であることを確認してください。
●接続するBluetoothデバイスが本製品のプロファイルに対応しているか確認してください。
●Bluetoothデバイスの設定でBluetoothをオフにしてから再度オンする、または登録を削除してから、やり直してください。
●リセット（9ページ「リセットする」を参照）してから、ペアリングをやり直してください。
●本製品とBluetoothデバイスを近づけてからペアリングしてください。
●Bluetoothデバイスが他の機器とBluetooth接続している場合は解除してから、本製品とペアリングしてください。

ノイズやエコー音が入る

●Bluetoothデバイスとの間に障害物がないか確認してください。
●Bluetoothの通信範囲内（約10m）にあるか確認してください。
●通信が干渉される可能性のある無線LANのそばで使用している場合は、無線LANをオフにするか、10m以上離れた場所で使用してください。

通話相手に自分の声が聞こえない

●スマートフォン、PC、タブレットがBluetooth機能を搭載し、HFP・HSPに対応している必要があります。ご使用の接続機器やソフトの環境により、マイク入力を手動で設定する必要がありますので、それぞれの設定をご確認ください。また、対応しない場合がございますので、ご了承ください。ご使用できない場合は、オーディオケーブルで有線接続してください。

商品仕様

製品向上のため、仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

商品仕様	ヘッドホンタイプ	オーバーイヤー型
	ヘッドホン本体質量	約229.6g
	使用温度範囲／湿度範囲	5～40℃ 20～80%（ただし結露なきこと）
ヘッドホン部	ドライバー型式	ダイナミック型
	ドライバーサイズ	φ40mm
	音圧感度	106dB
	インピーダンス	32Ω
	再生周波数帯域	20Hz～20kHz
マイクロホン部	マイク感度	-42dB
通信仕様	Bluetooth	Ver.5.0
	対応プロファイル	HFP, HSP, AVRCP, A2DP
	対応コーデック	SBC, AAC
	使用周波数帯域	2.4GHz帯
	受信距離／送信出力	約10m／Class 2
ヘッドホン部 その他	ヘッドホン本体バッテリー量	600mAh
	連続音楽再生時間（※1）	約30時間
	連続通話時間（※1）	約25時間
	連続待機時間（※2）	約480時間
充電仕様	充電電圧	DC5V
	ヘッドホン本体充電時間	約2時間
	充電ポート	MicroUSBポート
機能一覧	ノイズキャンセリング	CVC8.0
	ANC（アクティブノイズキャンセリング）	ANC/ON・ANC/OFFの切り替え可能
	音声アシスタント	Googleアシスタント/Siri
	ハンズフリー機能	○
	自動ペアリング	○

商品仕様

付属品	充電用MicroUSBケーブル	約0.5m
	オーディオケーブル	約1.2m
	収納ケース	ハードケース/布ポーチ
	取扱説明書兼保証書	保証期間6ヶ月

（※1）使用時間は50%音量の条件にて算出、接続するBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために通話／再生時間が短くなる場合があります。

（※2）Bluetooth接続した状態で音楽再生や通話せずに放置した場合の持続時間。

本製品は工事設計認証を受けています。 R 210-162476

リチウム電池のリサイクルについて

Li-ion

この製品にはリチウムイオン電池が使用されています。
不要になりました電池は廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
希少資源を有効に活用するため、リサイクルにご協力ください。

詳細はここから